

マリン歯科診療システム変更のお知らせ

平成 23 年 2 月

いつもマリン歯科をご愛顧、又期待をお寄せ頂きありがとうございます。

2010年マリン歯科は開業20周年を迎えるにあたり今までの足跡を振り返ってみました。

そこには、20年もの間、医院を続けさせていただいた皆様からのご支持がある一方で、一度やり治したところが再び2次的虫歯になったり、歯周病がさらに悪化したりした場面が重い浮かび、自ら振り返るにあたって反省すべき点でした。

確かに日本人の多くの方が治療を受けず放置しているわけではなく、年間2兆6千億円の保険歯科医療費を使った結果、欧米諸国に比べ加速的に歯を失って行くデータが証明しています。

何故そうになってしまうのかを考えた時に、通常行われている保険での歯科診療の流れの中で、「どうして今の状態になったのか？」という原因追求の行為の欠落、確固たる予防システムの構築がないというところに行きつきました。

予防や本当の意味での悪化原因究明が、ほとんど認められていない保険診療システムのみで進めることが、決して患者様に有益なことではない！ということを決意し、お伝えしていくという決意をしました。

そこで1年余りの間、時々休診させて頂き、マリンスタッフ全員でミーティングを開き、KMSプロジェクトと題しシステム作りを進めてまいりました。

(KMSのKは患者様、Mはマリン歯科、Sはスタッフの頭文字で、3者が一体となったプロジェクトという意味で衛生士の沼田の発案です。)

新しいシステムでは、緊急処置（生活に支障をきたす痛み、食事ができない等）はすぐ対応しますが、

すぐ治療に入らないことに戸惑われる方もおられると思います。

まず、現状を把握し、原因を見つけそれを排除し、どういった治療を受けるのが長持ちするのかを理解した上で患者様ご自身が納得された方法を選んでいくシステムです。

以上のように進めて行くのが最善と考えておりますがご事情があり、急がないといけない場合は気になっておられる所だけでも治療致しますのでご相談下さい。

当初、ご迷惑をおかけすることがあることと存じますが、すべては将来、患者様が後悔しない歯科治療を積極的に行っていこうとする私たちの気持ちからのシステム変更だにご理解いただければ、嬉しく存じます。

マリン歯科 院長 巻幡 真誼